



**CMK**  
Creating the future

**日本シイエムケイ株式会社**

証券コード:6958

第**61**期  
中間報告書

2020年4月1日から2020年9月30日まで



株主のみなさまには、平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

ここに、第61期中間期(2020年4月1日から2020年9月30日まで)における概況をご報告申し上げます。

株主のみなさまにおかれましては、今後ともご理解とより一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

2020年12月

代表取締役社長 大澤 功

## 第61期上期業績について

当第2四半期連結累計期間における我が国経済は、新型コロナウイルスの感染拡大の影響により、個人消費や企業業績が悪化し、また、世界景気の悪化により輸出が減少するなど、厳しい状況となりました。世界経済においては、中国を中心に回復の兆しが見られるものの、今後の新型コロナウイルスの感染拡大の状況などにより、先行きは不透明な状態が続いております。

このような環境のもと、当社グループ主力の車載分野においても、中国では自動車販売に回復の兆しが見られたものの、世界全体では依然自動車の生産・販売が落ち込むなど、厳しい事業環境が継続しました。

当社グループは、車載向けの販売が減少し、当第2四半期連結累計期間における連結売上高は321億円(前年同期比25.3%の減収)となりました。

利益面につきましては、引き続き固定費削減等を推進したものの、売上高の減少の影響などにより、当第2四半期連結累計期間の営業損失は15億60百万円(前年同期は7億15百万円の営業利益)となりました。また、営業利益の減少などにより、経常損失は14億85百万円(前年同期は7億79百万円の経常利益)、親会社株主に帰属する四半期純損失は17億48百万円(前年同期は2億87百万円の親会社株主に帰属する四半期純利益)となりました。



## 今後の見通しについて

### ●製品を通じた社会貢献

CASEや5G通信等の技術革新に伴い、自動車や電子機器は今まで以上に私たちの身近な存在になります。技術革新に伴う電装化の進展につれ、プリント配線板もまた社会ニーズや重要性が高まってくるが見込まれます。当社グループは「世界最高レベルで安心感のある製品」を世の中に供給することを旨とし、特に高い品質と信頼性が求められる自動車のパワートレイン・走行安全系の分野において着実に実績をおさめてまいりました。

今日まで培ってきた確かな技術力をもとに、さらに航空宇宙・医療・ロボット業界等の多方面の分野においても高品質の製品を供給することにより、社会課題の解決に貢献するとともに持続可能な社会づくりの一翼を担い続けていきたいと考えています。

### ●アフターコロナに向けて

新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、各国の経済活動は停滞し世界経済の先行きは不透明な状態が続いております。当社グループ主力の車載分野においても、自動車の生産・販売が急激に落ち込むなど、かつて経験したことのない厳しい経営環境となりました。

しかし、このような厳しい環境こそ持続的な成長と中長期的な企業価値を創出するための見直し機会と捉え、抜本的な「構造改革」と「企業品質の向上」の練り直しに着手しています。新型コロナウイルスが沈静化し、世界的に経済活動が回復した後も当社としての存在意義が示せるよう全社一丸となって企業価値向上に取り組んでまいります。

## 株主のみなさまへ

当社は、株主のみなさまに対する利益還元を重要政策の一つとして認識しており、経営体質の強化と将来の事業展開のための内部留保を確保しつつ、業績や財務状況を勘案した上で、安定的な配当を継続して実施することを基本方針としております。当第2四半期末の中間配当につきましては、財務体質の強化を図るため、誠に遺憾ではありますが、見送りとさせていただきます。

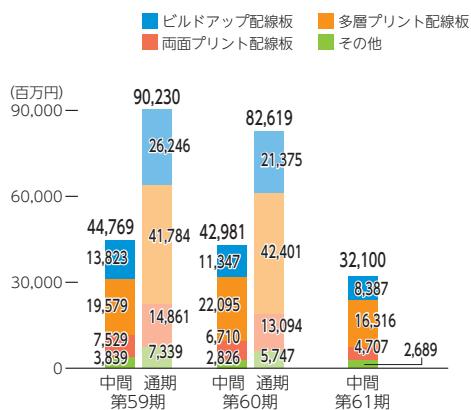
株主のみなさまには、このような決定に至りましたことを深くお詫び申し上げます。

当社グループは、安定的な配当を実施すべく引き続き業績改善と財務体質の強化に全力を挙げてまいります。株主のみなさまにおかれましては、何卒、ご理解とより一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

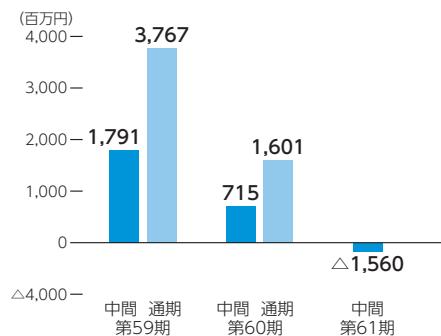
POINT

- ・ 新型コロナウイルスの感染拡大の影響により、車載向けの販売が減少し減収
- ・ 固定費削減等を推進したものの、売上高の減少の影響などにより営業損失計上

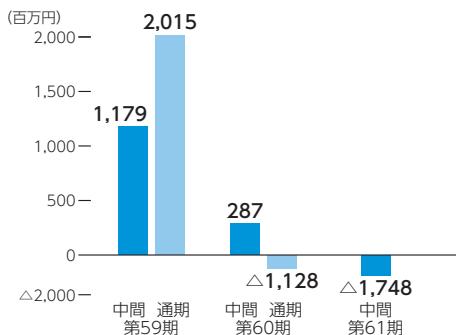
■ 売上高



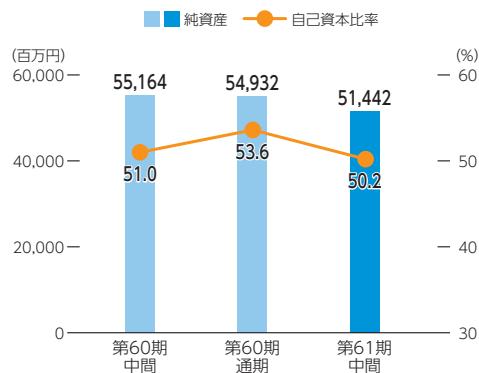
■ 営業利益又は営業損失(△)



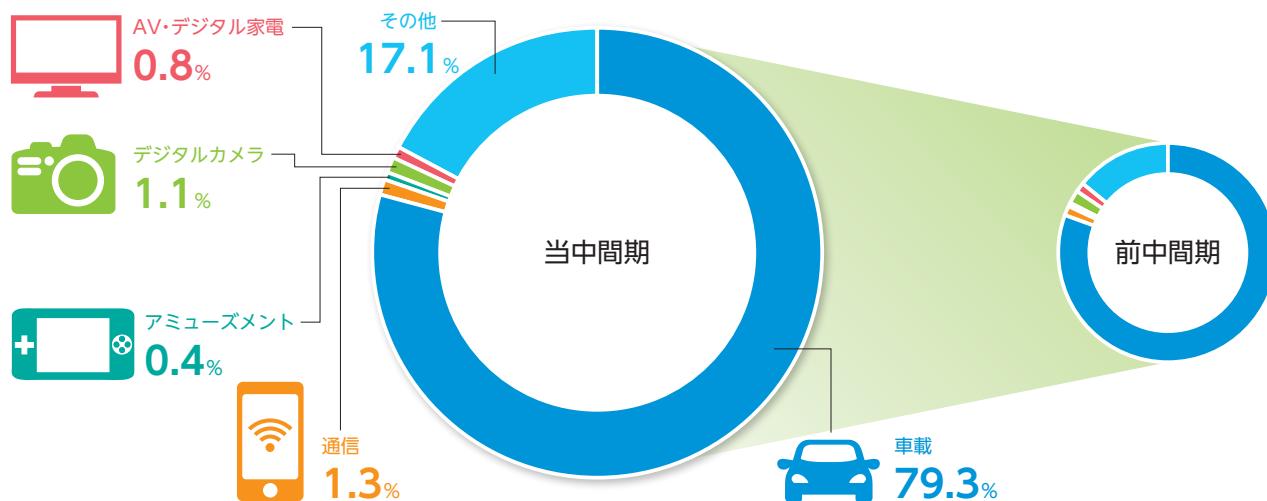
■ 親会社株主に帰属する四半期(当期)純利益又は親会社株主に帰属する四半期(当期)純損失(△)



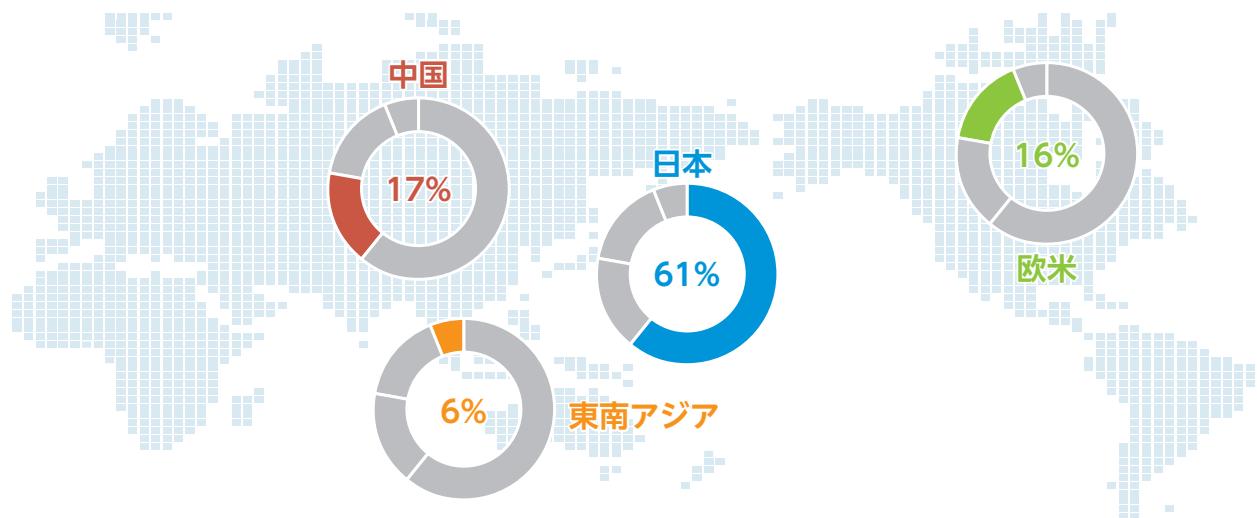
■ 純資産・自己資本比率



## 用途別売上高の概況

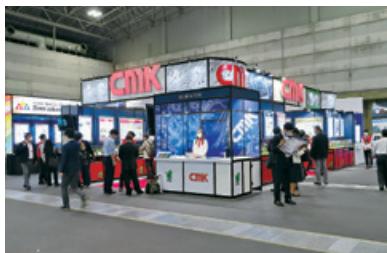


## 所在地別売上高の概況



## 名古屋ネプコンジャパンでのご提案

当社はポートメッセなごやで開催された名古屋ネプコン(会期2020年10月21日~23日)に出展し、車載用をはじめとする当社の各種プリント配線板をお客様に提案しました。主催者ガイドラインに沿って新型コロナウイルス感染対策を万全に行い、お客様をお迎えしました。



### 1.《大電流厚銅配線板の提案》

電動化の波は、自動車を含む、様々な動力へ波及し始めています。現在、当社ではドローンのように離着陸する「空飛ぶクルマ」や航空機等の動力ユニットの電動化に対応するため大電流化への対応に取り組んでおり、設計上1kA以上の電流に対応できる基板ユニットを提案しました。



大電流配線板ユニット

### 2.《自動運転センサーの紹介》

ADASに代表される自動運転、衝突安全機能の充実は、今や全ての自動車の標準機能として実装されつつあります。本展示会でもミリ波レーダーや車載カメラ等に使用される当社のプリント配線板を展示し、お客様の関心を集めました。



ミリ波レーダー配線板

※イメージ図

### 3.《高多層ハイスペクト配線板の紹介》

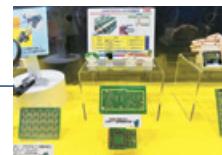
加率的に標準化が進む次世代高速通信規格に対応するため、基地局ユニット向けに高精度高精細な高多層配線板の製造技術を日々構築しています。



18層IVH  
ハイスペクト配線板

### 4.《セミフレックス配線板の紹介》

当社では自動車向けリジッド・フレックス配線板としてセミフレックス配線板を提案しました。セミフレックス配線板は、小型化するユニットに対応し且つ車載向け配線板に求められる高信頼性を有した配線板です。



セミフレックス配線板

### 5.《3Dプリンタ配線板の提案》

当社では3Dプリンタによる配線板製造技術の可能性について取り組んでおり、新たなプリント配線板製造技術を創造することで未来のものづくりに貢献したいと考えております。

今回は、アルミ板上に3Dプリンタ配線板技術を用いたパワーモジュール向けの放熱構造と、フレキシ板上に3Dプリンタ配線板技術を用いたハイブリッド構造配線板の2点を提案しました。これからも従来技術に縛られない発想によって、未来のプリント配線板製造技術を創造していきます。



3Dプリンタで加工された  
プリント配線板

## 会社概要

商号 日本シイエムケイ株式会社  
(証券コード6958 日本CMK)  
創立 1961年(昭和36年)2月25日  
資本金 223億620万3,140円  
従業員数 1,284名(CMKグループ:4,755名)  
役員 (2020年10月1日現在)

取締役および監査役			
代表取締役社長	大澤	功	
専務取締役	黒沢	明	
取締役執行役員	花岡	仁志	
取締役執行役員	白井	孝浩	
社外取締役	右京	強	
社外取締役	佐藤	りか	
社外取締役	海藤	満	
常勤監査役	小池	正	
社外監査役	大高	由紀	天裕
社外監査役	柿崎	昭	裕
執行役員			
執行役員	網本	浩一	
執行役員	石坂	嘉章	
執行役員	泉澤	隆	
執行役員	岡安	孝紀	
執行役員	河島	正紀	
執行役員	栗山	昌也	
執行役員	小林	誠一	
執行役員	高橋	泰彦	
執行役員	萩原	正芳	
執行役員	藤野	敏和	
執行役員	山口	喜久	

## 主要な連結子会社

### 国内

- シイエムケイ・プロダクツ株式会社

### 海外

- CMK ASIA (PTE.) LTD.
- CMKM SDN.BHD.
- 新昇電子(香港)有限公司
- 旗利得電子(東莞)有限公司
- CMK EUROPE N.V.
- CMK CORPORATION (THAILAND) CO.,LTD.
- 新昇電子貿易(深圳)有限公司
- 希門凱電子(無錫)有限公司
- CMK AMERICA CORPORATION

## 株式の状況

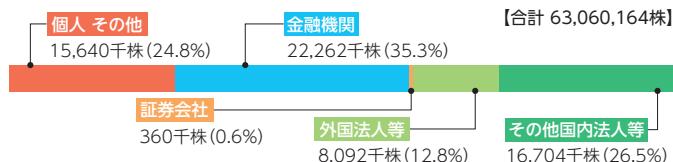
発行可能株式総数 227,922,000株  
発行済株式総数 63,060,164株  
株主数 6,809名  
単元株式数 100株  
大株主(上位10名)

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
株式会社キョウデンエリアネット	5,085	8.5
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	3,680	6.2
中山 高広	2,975	5.0
株式会社日本カストディ銀行(信託口9)	2,645	4.4
株式会社みずほ銀行	2,576	4.3
一般財団法人電子回路基板技術振興財団	2,500	4.2
第一生命保険株式会社	1,895	3.2
中山 明治	1,891	3.1
橋本 浩	1,890	3.1
みずほ信託銀行株式会社退職給付信託きらぼし銀行口 再信託受託者株式会社日本カストディ銀行	1,745	2.9

(注) 1. 当社は、自己株式3,864,367株を保有しておりますが、上記大株主からは除いております。

2. 持株比率については、自己株式を控除して算出しております。

## 所有者別 株式分布状況



## 株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月
基準日	定時株主総会 毎年3月31日 期末配当 毎年3月31日 中間配当 毎年9月30日
公告方法	電子公告により行います。 ただし、事故その他やむを得ない事由により電子公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載し公告します。 公告掲載の当社ホームページアドレス <a href="https://www.cmk-corp.com">https://www.cmk-corp.com</a>
株主名簿管理人	東京都中央区八重洲一丁目2番1号 みずほ信託銀行株式会社
同連絡先	〒168-8507 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 みずほ信託銀行株式会社 証券代行部 電話 0120-288-324(フリーダイヤル)
特別口座の口座管理機関	東京都中央区日本橋茅場町一丁目2番4号 日本証券代行株式会社
同連絡先	〒168-8620 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 日本証券代行株式会社 代理人部 電話 0120-707-843(フリーダイヤル)

### 各種手続のお申出先

- 未払配当金のお支払いについては、株主名簿管理人(みずほ信託銀行)にお申出ください。
- 住所変更、単元未満株式の買増・買増、配当金受取方法の指定等について  
・証券会社をご利用の株主様は、お取引の証券会社へお申出ください。  
・証券会社をご利用でない株主様は、特別口座の口座管理機関(日本証券代行)へお申出ください。

特別口座でのお手続用紙のご請求はインターネットでも受け付けております。

ホームページアドレス <https://www.jsa-hp.co.jp/name/index.html>

(一部の用紙は、お手持ちのプリンターで印刷できます。)

## 単元未満株式の買増・買増制度のご案内

当社の単元株式数は100株となっておりますので、単元未満株式(100株未満の株式)については市場で売ることができません。

当社では「単元未満株式買増制度」および「単元未満株式買増制度」を設けておりますのでご案内申し上げます。

**買増制度** 株主様がご所有の単元未満株式と合わせて1単元(100株)となるように、当社に対して時価で単元未満株式の売り渡しをご請求いただける制度です。

**買増制度** 株主様がご所有の単元未満株式を、当社に対して時価で売却することができる制度です。

**具 体 例** 株主様が160株をご所有の場合



※当社では、単元未満株式の買増・買増手数料を無料としております。ただし、特別口座以外の口座管理機関(証券会社)でお取引された場合、取次手数料が発生する場合がありますので、詳細はお取引のある証券会社にご確認ください。

## お手続きなどの詳細につきましては

### 【証券会社に口座を開設されている株主様】

口座を開設されている証券会社にお問合せください。

### 【証券会社に口座を開設されていない株主様(特別口座の株主様)】

日本証券代行株式会社 代理人部  
電話 0120-707-843(フリーダイヤル)にお問合せください。



## 当社ホームページのご案内

企業情報や製品情報を掲載しております。

<https://www.cmk-corp.com>

# CMK

〒163-1388 東京都新宿区西新宿六丁目5番1号  
新宿アイランドタワー43F  
電話 03-5323-0231(大代表)

UD FONT 見やすいユニバーサルデザイン  
フォントを採用しています。

